

- 問1 週末に家族みんなで車に乗って出かけ、食事や買い物を一日中楽しむことができる、広い敷地を持つ大型の商業施設を何と呼びますか。
- 問2 重い原材料を船で海外から運び込み、できあがった大きな製品を船で運び出すのに最も便利な場所はどこですか。
- 問3 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんに配られる場所を何といいますか。
- 問4 棒グラフを作る際、グラフの中に「その他」という項目を入れるのはなぜですか。
- 問5 使い終わったものを捨てずに、原料にもどして新しい製品に作り変えることを何といいますか。
- 問6 食品工場で働く人が、作業をはじめる前に必ず行う「最も大切なこと」は何ですか？
- 問7 スーパーマーケットで、牛乳パックや食品トレーをお客さんから集めるのはなぜですか。
- 問8 野菜を収穫してからお店に並ぶまでの間に、時間が経つとどのようなことが起きますか。
- 問9 食品工場で、製品をきれいな状態のままお店に届けるために、一番最後に行われる大切な作業は何ですか。
- 問10 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何といいますか。
- 問11 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問12 食品工場で、原料を混ぜ合わせた後に「加熱や蒸す」という作業を行う主な目的は何ですか。
- 問13 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問14 野菜や肉、たまごなどの日々の食料品を、ひとつの場所でまとめて買いそろえることができるお店を何といいますか。
- 問15 お店で、シャンプーや洗剤の「つめかえ用」の商品が売られている一番の理由は何ですか。
- 問16 スーパーマーケットで、お店に並べる商品を業者から買い入れる仕事を何といいますか。
- 問17 スーパーマーケットについて調べる時、お店の工夫を理解するために最も大切なことは何ですか。
- 問18 鉛筆（えんぴつ）を作るために、木材といっしょに使われる原料は何でしょう。
- 問19 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問20 農家がお店に常駐することなく、野菜を置いておき、買う人が自分で代金を入れて商品を受け取る仕組みの販売所は何といいますか。
- 問21 インターネットなどで注文された製品を、日本全国の消費者に届けることができるようになった一番の理由は何でしょう？
- 問22 鉄製品を作るために、海外から大型の船で運ばれてくる、大切な2つの原料は何でしょう。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え ショッピングセンター	ショッピングセンターは、多くの店や飲食店が集まっているため、ただ買い物をするだけでなく、食事をしたり遊んだりして一日を楽しく過ごせる場所です。そのため、車で少し遠くからでも家族で訪れる人が多いという特徴があります。
問2	答え 港の近く	大きな工場は、原料を大量に輸入したり、完成した製品をたくさん輸出したりするために、船が着岸できる港の近くに建てられることがよくあります。このように、物の運びやすさを考えて場所を選ぶことが大切です。
問3	答え 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問4	答え 当てはまる項目がないデータをまとめてグラフにするため	調べたすべてのデータをグラフにまとめるためには、特定の項目に当てはまらないものも整理する必要があります。それらを「その他」として一つにまとめることで、すべてのデータをグラフに正しく表すことができます。
問5	答え リサイクル	一度使ったものをそのまま捨てるのではなく、再び資源として使うことでごみを減らす取り組みのことをリサイクルといいます。資源を大切に使い、地球環境を守るためにとても重要なことです。
問6	答え 丁寧な手洗いや身だしなみのチェック	食品工場では、食中毒や異物混入といった事故をふせぐために、作業員が清潔でいることが何よりも大切です。作業の前に行う丁寧な手洗いは、消費者に安全な食品を届けるための、工場で働く人の最も基本的な心構えです。
問7	答え 新しい製品の原料にして、資源を有効につかうため	リサイクルを行う一番の目的は、限りある資源をむだにせず、新しい製品に作り変えて有効に使うことです。これにより、捨てるごみの量を減らすことができます。
問8	答え 野菜の鮮度が少しずつ落ちていく	野菜は収穫された後、呼吸をして栄養分を使ってしまうため、時間が経つにつれて新鮮さが失われていきます。この鮮度の低下を防ぐために、朝早く収穫してすぐに市場やお店へ送るといったスピードがとても大切なのです。
問9	答え 包装する	製品を袋や箱に入れる「包装」は、出来上がった製品が汚れたり傷んだりしないように守るために行われます。この作業を終えることで、製品は出荷できる状態となります。
問10	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問11	答え 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問12	答え 食べられる状態にし、安全性を高めるため	加熱や蒸す作業は、味を整えて食べられる状態にするだけでなく、熱を加えることで菌を減らし、より安全に食べられるようにするという重要な目的があります。
問13	答え 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問14	答え スーパーマーケット	スーパーマーケットは、毎日の生活に必要な食料品や日用品を、広い売り場の中で一度にまとめて購入できるように作られたお店です。多くの商品を一度に選ぶことができるため、効率よく買い物をしたいときに便利です。
問15	答え プラスチックの容器を繰り返し使うことで、ごみを減らすため	つめかえ用を使うことで、新しくプラスチック容器を買わずに済みます。これにより、プラスチックのごみを減らすことができ、環境にやさしい取り組みになります。
問16	答え 仕入れ	お店の仕事の一つである「仕入れ」は、商品を業者から買い入れることを指します。ただ商品を運ぶだけでなく、どの商品がよく売れているかを調べて、必要な分だけを準備することが大切です。
問17	答え 品物の種類だけでなく、働いている人の工夫やお客さんの様子を調べる	スーパーマーケットがどのような工夫をしているのかを知るには、目に見える売り場の広さや品物だけでなく、働く人がどのようなことに気を配っているか、お客さんが買い物をしやすいようにどんな仕掛けがあるかなど、広い視点で調べることが大切だからです。
問18	答え 黒鉛（こくえん）	鉛筆は、外側の部分は木材でできていますが、文字を書く中心の部分には「黒鉛」という鉱物が使われています。このように、一つの製品でも、それぞれの部品の役割に合わせて別の原料が組み合わされています。

問19	答え お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問20	答え むじんはんばい所	むじんはんばい所は、販売する人がずっとそこにいなくても営業できる仕組みです。農家のすぐ近くにあることが多く、新鮮な野菜を気軽に買うことができます。
問21	答え 遠くまで製品を運ぶための輸送手段が発達したから	以前は工場で作った場所の近くで売ることが中心でしたが、トラックによる輸送が発達したことで、遠く離れた場所や、インターネットで注文した人の家へ直接届けることが可能になりました。
問22	答え 鉄鉱石と石炭	鉄鋼業では、鉄を取り出すための鉄鉱石と、それを溶かすための燃料となる石炭が欠かせません。日本ではこれらの多くをオーストラリアなどの海外から輸入しており、大型の船を使って工場まで運んでいます。
